

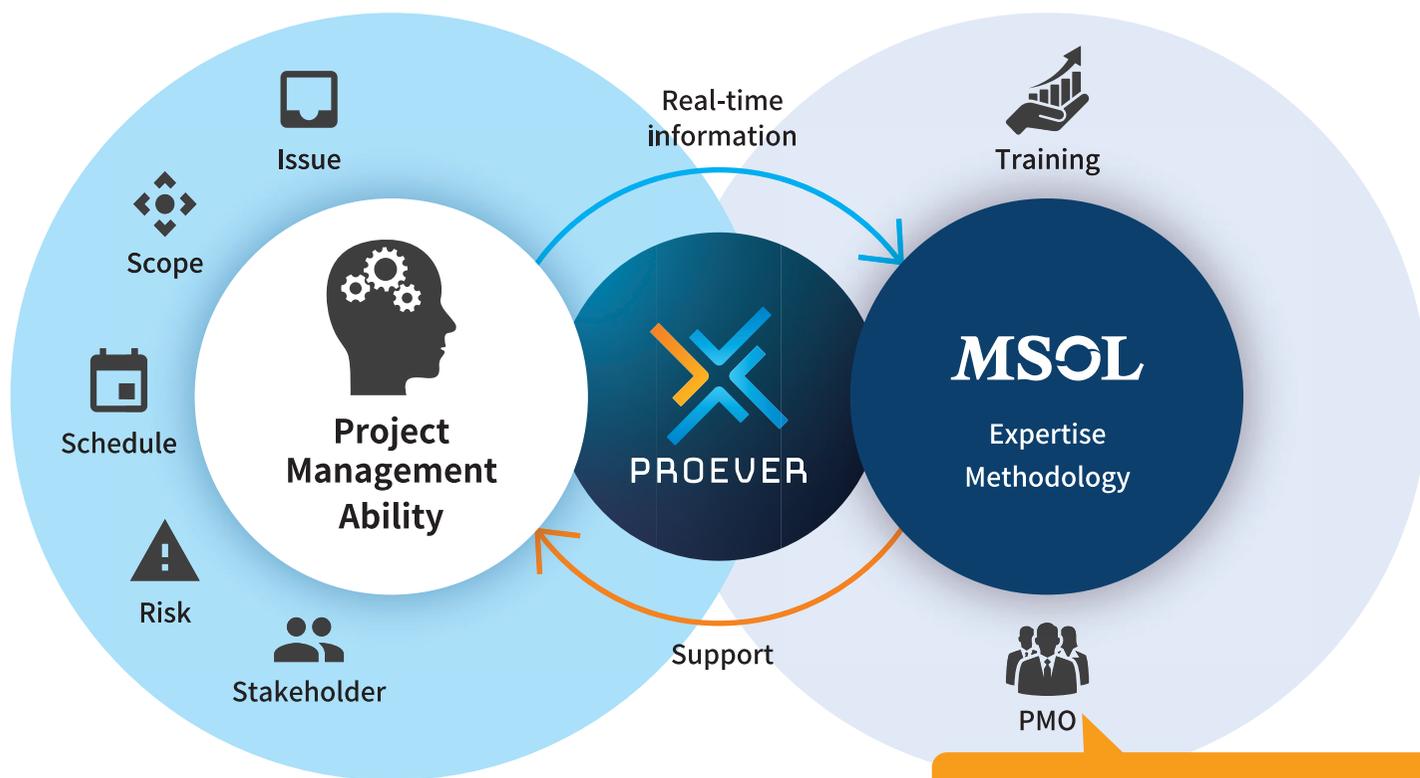


プロジェクトの失敗を^{ゼロ}0に。

POWERED BY **MSOL**

CONCEPT

プロジェクトマネジメントを身につけて プロジェクトを成功に導こう



PROEVERは、大企業を中心に多くのプロジェクトマネジメントを実行支援してきたマネジメントソリューションズの知見を結集したソフトウェアです。プロジェクト意思決定をサポートするプロジェクト見える化、ナビゲーションを用い過去の教訓からリスク抽出するリスクマネジメント、ナレッジの共有、ステークホルダーマネジメントまでプロジェクトマネジメントを包括的にサポートします。

PROEVERの各機能にはプロジェクト現場のノウハウが詰まっているので、利用することでプロジェクトマネジメントのプロセスや知識体系を身につけることができます。またナレッジを登録し組織の資産として蓄積していくことで、過去の成功・失敗から学び最適な解決策を見つけることが出来るようになります。

PROEVERは、プロジェクトマネージャーやPMOを育成し、組織の成熟度向上させることでプロジェクトを成功へ導きます。

..... 実行支援の実績.....

東証一部上場企業 **100社**

エネルギー／自動車／製造／小売流通／製薬

こんな悩みありませんか？ PROEVERが解決します。

組織

プロジェクトの状況が見えず心配だ

意思決定が遅い

過去の失敗を活かせていない

プロジェクトの失敗が多い

プロセス

問題が起きてから対策を講じている

報告・連絡・相談が遅い(ない)

正確な情報に基づいた意思決定ができない

人

プロジェクトマネジメント人材が育たない

プロジェクトを安心してまかせられない

できるメンバーにスキルが属人化している

プロジェクトマネジメントと聞くと難しいと感じる

ツール

ツールが難しく、活用できていない

プロジェクトの状況をリアルタイムに把握したい

複数のプロジェクトを横断して把握したい

無駄な管理が多い

グラフで見える化 意思決定をサポート

プロジェクトの
進捗・課題・TODOの情報を一元化し、
発生状況をPMO専門会社の視点から
リアルタイムで分析、見える化します。

大規模なプロジェクトでも、
正確な意思決定をサポートします。



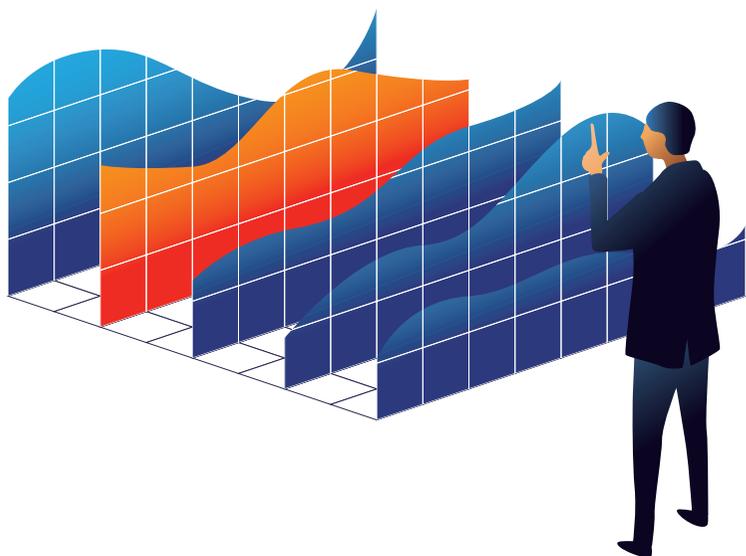
こんな悩み解決します

- プロジェクトの分析観点が分からない。
- プロジェクトを定量的に把握できていない。
- 問題の発見が遅れ、対応が遅れている。
- 経営へ報告するために膨大な工数を要している。

バーンダウンチャート表示、
円・棒グラフの切替えに対応



最新のプロジェクト状況を 自動で見える化



プロジェクト状態を見える化し、
経営陣から
プロジェクトマネージャー（責任者）まで、
最新の情報をもとに正しい意思決定ができます。

複数プロジェクトを横断して
見える化することが可能です。

こんな悩み解決します

- 複数プロジェクトを横断（横串し）で見える化できない。
- プロジェクトの状況が見えない。
- プロジェクトが炎上してから対応している。
- 経営へ報告するために膨大な工数を要している。

プロジェクトマネージャーの
ダッシュボード

PROEVER 革新的ロボットPJ

タスク

- 2019/05/17 再内部レビュー (A,B機能) 1.11
- 2019/05/16 目次レビュー 10.2

課題

- 2019/05/02 テスト戦略を構成するための追加プロジェクト要員について 35
- 2019/05/14 AI教師データのスクリーニング対応 20

TO-DO

- 2019/05/10 AIチャットボット2020の内部設計のウォークスルー 9
- 2019/05/10 AIチャットボット2020の内部設計書類一式と携帯端末のデータ連携部分の確認 27

変更

- 2019/05/09 携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによるマスタープラン引き直し
- 2019/05/09 携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによる予算引き直し 2.0版

PROEVER 革新的ロボットPJ

革新的ロボットPJ

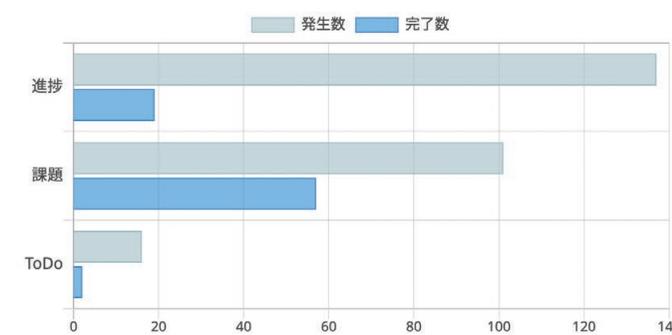
内部設計

重要リスク (5) / 全リスク数 (59)



	期限切れ 1日以上	本日期限	期限前 7日以内
進捗	51	15	38
課題	21	10	11
ToDo	6	2	6

チームを閉じる



+ WBS登録 + 課題 + ToDo

革新的ロボットPJ

企画チーム

重要リスク (0) / 全リスク数 (0)

	期限切れ 1日以上	本日期限	期限前 7日以内
進捗	25	9	22
課題	2	1	0
ToDo	1	0	2

チームを開く

革新的ロボットPJ

開発チーム

重要リスク (0) / 全リスク数 (0)

	期限切れ 1日以上	本日期限	期限前 7日以内
進捗	26	6	15
課題	2	0	1
ToDo	3	1	2

チームを開く

次の変更 >

教訓をもとにリスクを見える化 問題を未然に防ぐ



過去の教訓をもとに、
ナビゲーションによってかんたんに
リスクを抽出、見える化することができます。

リスクに対して
発生確率×影響度（スケジュール・コスト・品質）
を分析し、重要リスクに先手を講じることで
問題を未然に防ぎプロジェクト成功に導きます。

こんな悩み解決します

- ・ リスクマネジメントの効果を感じていない。
- ・ 同じ過ちを繰り返している。
- ・ リスクマネジメントの抑えるポイントが分からない。

リスク分析ナビゲーション

リスク分析フェーズ 内部設計

5/5

1 リスク分析評価者登録

評価するリスク分析テンプレートを選び、評価者を登録します。プロジェクト総意は全ての評価者の代表として自動的に作られます。

リスク分析評価者登録

2 リスク分析

評価者毎にリスク発生確率を入力します。

評価者	入力状況	リスク分析一覧
高橋	完了	入力
後藤	完了	入力
内山	完了	入力
張	完了	入力
高岡	入力中	入力
金子	入力中	入力

評価者毎の評価結果が自動的にリスク分析サマリーとして作成されま

3 リスク分析サマリーを参考にリスク要素のスコア付け

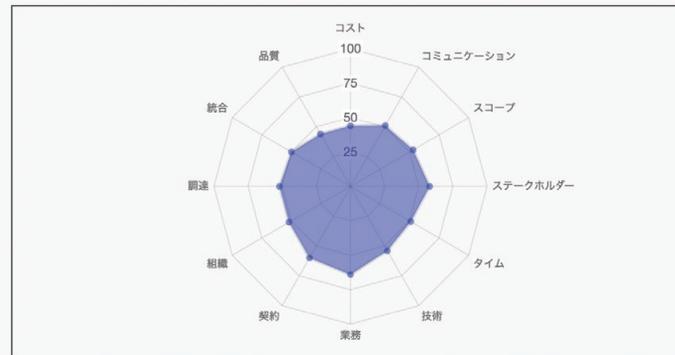
自動的に作成されたリスク分析サマリーを照会してください。

リスク分析サマリー照会

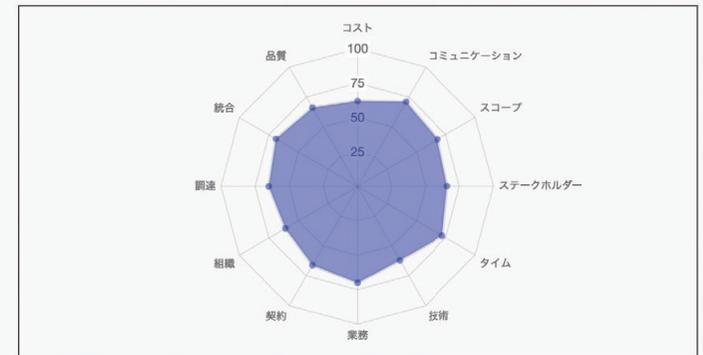
ナビゲーションに沿って
リスク分析を進めます

リスク分析レーダーチャート

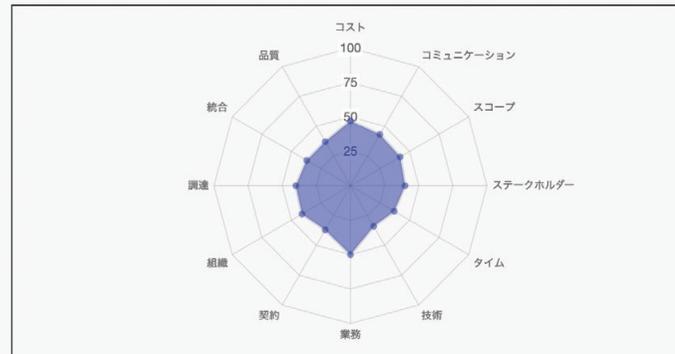
リスク分析評価者 プロジェクト総意



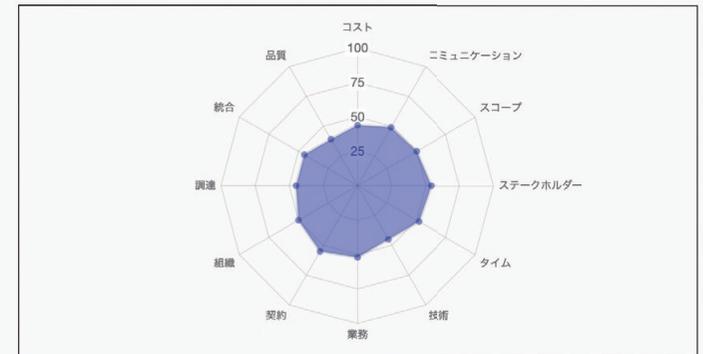
リスク分析評価者 高橋



リスク分析評価者 後藤



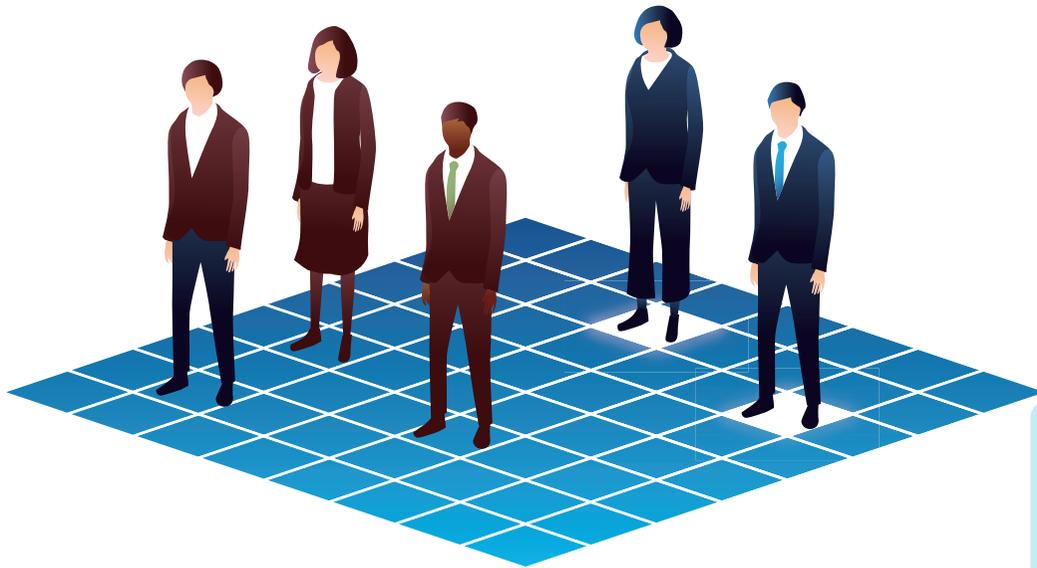
リスク分析評価者 内山



ステークホルダー分析で キーマンを味方に

プロジェクト成功の鍵は
キーマンの信頼関係の構築です。

ステークホルダー分析により
コミュニケーション計画を策定し
意思決定を促します。



こんな悩み解決します

- 鶴のひと声でプロジェクト方針が変わる。
- 誰にどの粒度で報告すべきか悩んでいる。
- プロジェクト内の意思決定者が曖昧。
- コミュニケーション不足が顕在化している。

ステークホルダーナビゲーション



- 1 ステークホルダーの登録**
プロジェクトの関係者を洗い出してステークホルダーとして登録します。
[ステークホルダー登録](#)
- 2 ステークホルダーの重み付け** ?
ポジション、役割、個人の性格を鑑みて影響力と関心度を入力します。評価点は自動で計算されます。

氏名	会社名	組織名
金子 (A社代表)	A社代表	
内山 (B社社長)		
高橋 (C社支社長)		
高岡 (D社〇事業部長)		
張 (E社)		
野村 (F社)		
- 3 ステークホルダーをマッピングし、重点対象を決定**
重み付けをもとに、ステークホルダーを影響力・現在の関心度・理想マッピングを参照して、コミュニケーション計画を作成する重点対象
[マッピング](#)
- 4 コミュニケーション計画の作成**

ステークホルダーをマッピングして評価

PROEVER 革新的ロボットPJ

ステークホルダーマッピング

戻る

会社名: [] 現在の関心度 理想の関心度 作成日: 2020/03/10 15:10:14

[重点対象保存](#)

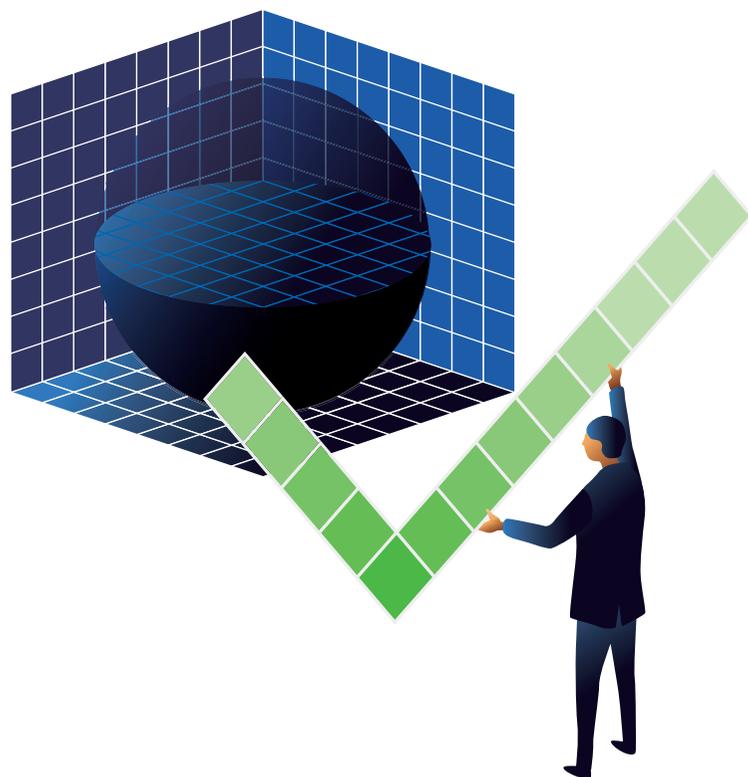
影響力

凡例: 現在の関心度 理想の関心度 ● 重点対象

3: 高	金子 (A社代表) A社代表 重点対象 <input checked="" type="checkbox"/>		内山 (B社社長)	金子 (A社代表)	内山 (B社社長)
2: 中	高岡 (D社〇事業部長)	高橋 (C社支社長)		高橋 (C社支社長)	高岡 (D社〇事業部長)
1: 低		野村 (F社)	張 (E社)	張 (E社)	野村 (F社)
	1: 不認識	2: 抵抗	3: 中立	4: 支持	5: 指導

関心度

課題を抽出し ステータスを見える化



チームごと、個人ごとに
異なるフォーマットで管理していた情報を
統一します。

同じ精度（ものさし）で
プロジェクトの状況を正確に把握できます。

こんな悩み解決します

- 課題進捗状況が見えない。
- 課題の緊急度が見えない。
- 特定メンバーへの作業依存度が高い。
- 発生件数、解決件数を定量的に把握できていない。

課題 107 本日期限

課題番号 < >

件名*
適切なコスト差異管理プロセスがない、または、大幅なコスト超過がある（予測される）恐れ

キャンセル 保存

ステータス*
新規

起票者
金子

登録日*
2020/03/06

登録者*
金子

詳細

[原因例]

- ・工数管理についてのプロセスがない
- ・品質の悪化による手戻り工数が膨らむ
- ・リスク予備費用の消化状況が早い
- ・仕様変更分についての清算（コスト追加）ができていない

[予防策例]

- ・工数管理のツール・プロセスを決めておく（標準があれば標準に従う）
- ・リスク予備費用に関する消化状況が適正かどうかを確認する（不足が予想され打つ）
- ・仕様変更分については、当初予算と別枠にて管理を実施する

緊急度
2020/03/10

発生フェーズ
解決すべきフェーズ

対応チーム
エンジニアチーム

対応者
高橋

予定工数
0 単位

対応日

対応詳細

適切な必須項目により
正確に状況を把握できます

課題管理

+ 課題登録

検索設定選択

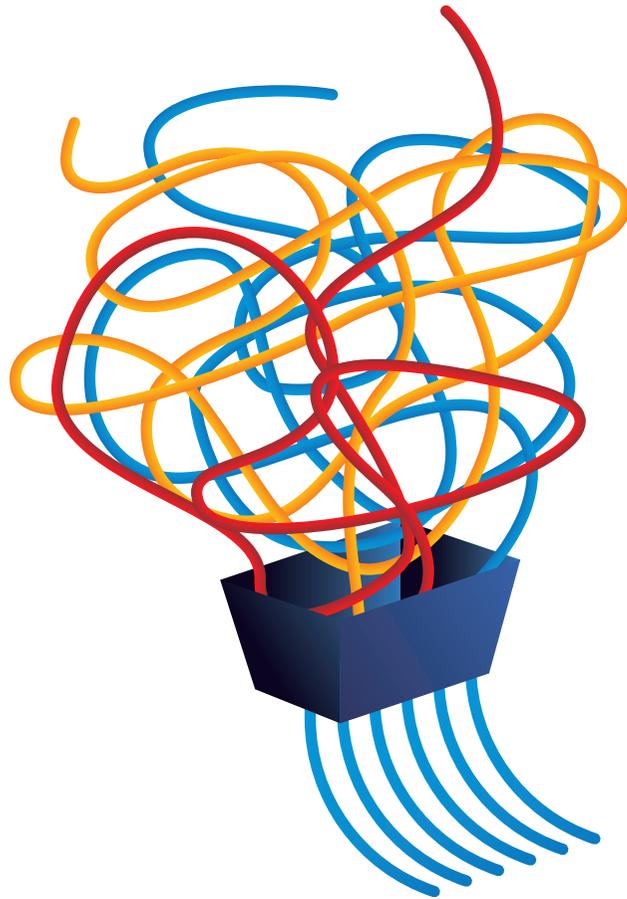
検索条件

一括操作

課題進捗グラフ 課題管理表

課題番号	件名	ステータス	緊急度	対応予定日	対応チーム	対応者	対応日	完了日	関連
79	適切なコスト差異管理プロセスがない、または、大幅なコスト超過がある（予測される）恐れ	期限切れ 新規	高	2020/03/06	事業企画チーム	金子			
80	マイルストーンに対する関係者の合意が得られない（得られていない）恐れ	期限切れ 新規	高	2020/03/05	事業企画チーム	金子			
83	現行システムに関するドキュメントが整備されていない恐れ	期限切れ 新規		2020/03/04	エンジニアチーム	高橋			
85	セキュリティーに関して	完了	至急	2020/03/02	事業企画チーム	高岡		2020/01/22	
87	本番・開発環境のセキュリティ対策が未計画または、要求難易度が高い恐れ	期限間近 対応中		2020/03/12	事業企画チーム	張			
89	個人情報保護や機密事項保持の遵守のための運用ルールが策定されない恐れ	期限間近 対応中		2020/03/11	事業企画チーム	高岡			
90	各フェーズごとの納品物が明確になっていない恐れ	本日期限 新規		2020/03/10	エンジニアチーム	高橋			
91	要件定義が固まっていない（未決事項やペンディング事項の数）恐れ	期限切れ 新規		2020/03/09	エンジニアチーム	高橋			
92	コミュニケーション計画において、各ステークホルダー間の合意や情報共有を行う会議体が適切に設定されない（されていない）[特に、マネジメント層や経営層、組織横断の情報共有の場が設定されていない]恐れ	期限切れ 新規		2020/03/06	事業企画チーム	金子			
93	納期制約が絶対条件になっている恐れ	期限切れ 新規		2020/03/05	事業企画チーム	金子			
94	承認ルール（レビュー記録の承認など）が徹底されない（されていない）恐れ	期限切れ 新規		2020/03/04	事業企画チーム	金子			

変更要望に対する クライアントとの合意形成



変更要望に対する方針を明確にし
クライアントと合意する。

クライアントの要望を
全て受け入れるのではなく
影響範囲（対応時期・コスト）を合意し
対応できます。

こんな悩み解決します

- クライアントからの変更を受け付けてしまいプロジェクトが炎上する。
- 変更要件に対し、影響範囲を考えず対応してしまい他箇所で問題が生じる。
- クライアントと変更要件に対し交渉できていない。

変更 3 期限間近

変更番号 < >

件名 *
運用テスト段階で、携帯端末メーカー各社と表示につき共同検証作業実施の件

キャンセル 保存

ステータス *
承認待ち

起票者
高橋

影響チーム

登録日 *
2019/04/15

登録者 *
高橋

チームを指定

変更管理画面

詳細
技術書、システム企画書、プロジェクトドキュメントを大会統括本部を共
摘として携帯端末メーカーとの運用テスト工程における共同検証作業が上
ドのスコア作業のみがビジネスコアといえるが、公的な一大イベントと
の按分を統括本部が行い、追加費用の発生がある場合には統括本部側の助

変更事由
仕様追加顧客要求

変更起因
実装上の制限か

緊急度

発生フェーズ
システム企画

承認日
2019/04/15

承認者
金子

対応チーム
事業企画チーム

対応者
金子

予定工数 3 単位 人日

対応予定日
2019/08/29

変更管理

+ 変更登録

検索設定選択

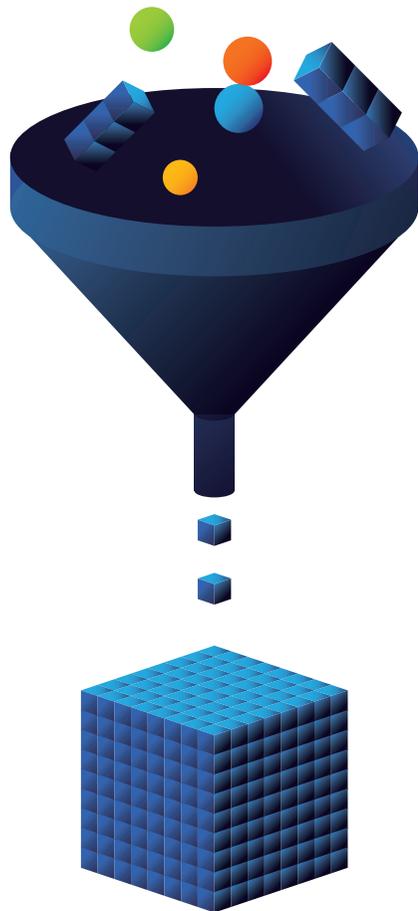
検索条件

一括操作

変更進捗グラフ

<input type="checkbox"/>	変更番号	件名	ステータス	変更事由	変更起因	緊急度	対応予定日	対
<input type="checkbox"/>	8	携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによる結合テスト計画引き直し 2.0版発行	期限切れ 保留	仕様変更顧客要求	実装上の制限からの見直し変更		2019/05/10	エム
<input type="checkbox"/>	7	携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによる運用テスト計画引き直し 2.0版発行	期限切れ 承認待ち	仕様変更顧客要求	要求変更起因するもの		2019/05/10	エム
<input type="checkbox"/>	6	携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによるシステムテスト計画引き直し 2.0版発行	期限切れ 承認待ち	仕様変更顧客要求	実装上の制限からの見直し変更		2019/05/10	エム
<input type="checkbox"/>	5	携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによる予算引き直し 2.0版発行	期限切れ 承認済み(可決)	仕様変更顧客要求	実装上の制限からの見直し変更		2019/05/09	事
<input type="checkbox"/>	4	携帯端末メーカー各社との共同検証さしこみによるマスタープラン引き直し 2.0版発行	承認済み(可決)	仕様変更顧客要求	実装上の制限からの見直し変更		2019/05/09	エム
<input type="checkbox"/>	3	運用テスト段階で、携帯端末メーカー各社と表示につき共同検証作業実施の件	承認済み(可決)	仕様追加顧客要求	実装上の制限からの見直し変更		2019/04/15	事
<input type="checkbox"/>	2	「AIチャットボット2020」に公募でネーミングする件	承認済み(否決)	仕様変更顧客要求	要求変更		2019/04/04	事
<input type="checkbox"/>	1	「AIチャットボット2020」ロボットでの検索結果を携帯端末へ表示できない場合、補完的にQRコードチケットを紙媒体で印刷する機能を搭載する件	期限切れ 承認済み(可決)	仕様追加顧客要求	要求変更		2019/04/30	エム

ナレッジを活用し 失敗を繰り返さない



過去のプロジェクトの
成功・失敗事例を
ナレッジとして蓄積、データベース化。

属人化している知識を組織知とし
同じ失敗を繰り返すことはありません。

こんな悩み解決します

- ・プロジェクト振り返りを実施しておしまい。
- ・有識者にナレッジが蓄積され、組織知となっていない。
- ・他部門、類似プロジェクトの教訓が活かせていない。
- ・若手にノウハウが共有されない。

革新的ロボットPJ 事業企画チーム

AIチャットボット技術のパッケージをサービス提供と しているベンダーリスト

<革新的ロボットPJ 事業企画チーム 専用>

当該スレッドには、近年、AIチャットボット技術をパッケージサービスとして市場に提供しているベンダーリストを作成する上で、情報提供を求めます。

チームで展開し、以下に記載してください。

リストVer1.0が完成しましたら、アウトプットを残し全体へ展開し、中間作業のチーム内応答はPJクローズ後に消去します。
*ベンダーリストへ成果物作成者として情報提供...

2019/04/24 高橋 4

革新的ロボットPJ エンジニアチーム

AI機械学習用 「教師データ」によるふるまいの違い

AIが機械学習を進める場合に「教師データ」を用いる際、正しい「教師データ」1群から理解する正しい内容や傾向に対して、「教師データ」2群を足した場合、正しい情報の領域が増える他、「傾向/トレンド」を理解する場合には、判断の母数が増えるため、「正しい結果」が変わる場合が存在する。

つまり、「教師データ」2群を足した段階で、正しい結果が変わる可能性が存在することに留意する必要がある。

また、「教師デ...

2019/04/24 高橋 2

革新的ロボットPJ エンジニアチーム

AI機械学習用 「教師データ」について

機械学習は、大きく分けて「教師あり学習」と「教師なし学習」に分けられる。
また、教師あり学習は、「識別」と「回帰」に分類される。

以下は、「教師あり」の場合に投入する正解データ（何が誤りかを示す正しい「誤り」のデータも含む。）

「教師あり学習」とは「入力データ」と「正解データ」がセットになった正しさを示すデータ群となる。コンピュータに対して大量の「入力データ」と「正解データ」を投入することで、...

2019/04/24 高橋 5

革新的ロボットPJ

チャットボットのタイプ

Eliza型（聞き役として会話の要約をする）

選択肢型（決められたシナリオで選択式の会話をする）

辞書型（登録された単語に対して応答をする）

ログ型（会話ログを利用して文脈に近い応答をする）

*エンドユーザーが打ち込むテキストや記号だけでなく、音声に対しても反応することで、ロボットとの会話/対話の状態を作り上げている。

2019/04/24 高橋 4

革新的ロボットPJ

チャットボット

チャットボットは「対話 (chat) 」する「ロボット (bot) 」という言葉を合わせた造語であり、対話を行うロボットを指す。

人口知能 AI Artificial Intelligence

人口知能の学習パターンには、以下が存在する：

エキスパートシステム

+ 新規ナレッジ

評価機能のついた
ナレッジ管理

機能一覧

(2020年4月現在)

プロジェクト運営をカバーする
便利な機能を用意しています。

意思決定支援	グラフで見える化／ダッシュボード／複数プロジェクト管理
進捗管理	WBS登録／組織のナレッジを活かしたWBSテンプレート バーンダウンチャート／ガントチャート(Excel)／進捗報告書ダウンロード／メンバー作業負荷状況
課題管理	期限切れ・本日期限・期限間近の一覧表示 報告向けExcelエクスポート・インポート／課題進捗グラフ
リスク管理	リスクをもれなく抽出するためのナビゲーション機能・リスク観点テンプレート Excelエクスポート・インポートによる更新／リスク管理表ダウンロード
ステークホルダー管理	ステークホルダーとその関係をもれなく抽出するためのナビゲーション機能 コミュニケーション計画書ダウンロード
変更管理	期限切れ・本日期限・期限間近の一覧表示 一括操作／Excelエクスポート・インポートによる更新／変更進捗グラフ
その他	多言語対応(日本語・英語・中国語)／メール通知／エクセル連携
今後リリース予定	プロジェクト診断／プロジェクト振り返り／人材のスキルチェック

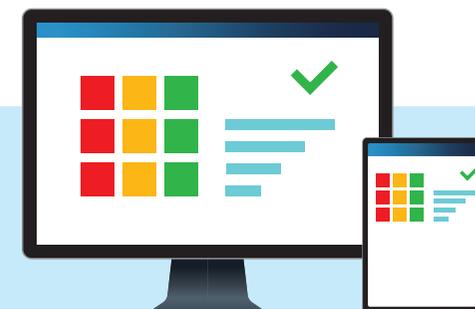
セキュリティ

PROEVERは安全かつ適正な
情報セキュリティ対策を実施します。

ユーザ ID / PW	必須条件・定期変更要求・強度チェックが可能 パスワードの有効期間の設定可能 / パスワードの変更機能あり
データ保護	定期的なデータバックアップ実施 / バックアップとしては複数拠点
アクセス制御 / ログ	アクセスログ取得・記録 / 保管期間設定可能
暗号化	SSLによる暗号化
脆弱性対策	クラウドプラットフォームのセキュリティ機能を利用 / セキュリティパッチを随時対応実施

推奨ブラウザ環境：Google Chrome (Windows・Mac・iPad・iPhone・Android 等)

※ Windows Edge・Internet Explorerでも全ての機能をご利用いただけますが、一部の表示は最適化されていません。



MSOL

www.msols.com

株式会社マネジメントソリューションズ

本社：
〒107-6229
東京都港区赤坂9-7-1
ミッドタウン・タワー 29F
TEL：03-5413-8808

中部支社：
〒450-0003 愛知県名古屋市
中村区名駅南 1-24-20
名古屋三井ビルディング新館 7F
TEL：052-446-6271

元嵩管理顧問股份有限公司

10477
台北市中山區民權東路三段
58號7樓之5
TEL：+886-2-2500-0625

麦嵩隆管理咨询(上海)有限公司

上海市静安区北京西路1701号
静安中华ビル2610室
